



小学校中学年向け 年 組

265

スマホが原因? 減少

6月10日の「時の記念日」を前に、シチズン時計（東京）が、小学生の子どもがいる共働き夫婦400組に家庭での時間の使い方について尋ねたところ、親子の会話時間が13年前に比べて減っていたことが分かった。スマートフォンの普及が要因とみられる。

子どもが分からないことがある場合に「人工知能（AI）に質問する」という回答も目立った。

平日に子どもと会話するのはいずれも平均で父親が52分、母親が（①）。休日は父親が（②）、母親が2時間3分だった。2012年と比べると（③）の変化が特に顕著で、父母ともに20分以上減っていた。

平日に家庭でスマホやタブレットを利用する時間は、1～3

「子どもの疑問 AIに質問」

時間の使い方調査

年生が1時間46分、4～6年生が2時間12分だった。用途はどれも「動画視聴」が最多で「ゲーム」「家族や友人との連絡」などが続いた。

同社の担当者は、会話の時間が減ったのは「スマホなどが普及し、同じ空間にしながらそれぞれが自分の好きなことをして過ごす時間が増えたからでは」と話している。

親子の会話時間の変化



	平日		休日	
	2012年	25年	12年	25年
父親	54分	52分	2時間3分	1時間40分
母親	1時間55分	1時間34分	2時間27分	2時間3分

※シチズン時計による。いずれも平均時間

記事は加工しています

2025年6月10日付・下野新聞5面

設 問

【1】見出しの□に当てはまる言葉を記事の中から5文字で探して書きましょう。

【2】記事の中の（①）～（③）に当てはまる時間や言葉を表の中から探して書きましょう。

【3】記事に書かれていることのほかに、表を見て気づいたことを書きましょう。

【4】記事を読んで、あなたはどう思いましたか。感想を書きましょう。